

2

センター活用事例

PR支援



“早い、痛くない、熱くない”と評判の業界最新鋭の脱毛マシン“LUMIX-A9”を導入。子どもからご年配の方まで多くが利用する。



1回から複数回まで。回数や脱毛箇所等、自分にあったコースを選べる。



“美容”だけじゃない 脱毛に介護の視点を！

秋田美人再生サロン 咲輝～さき～

〒010-1612 秋田県秋田市新屋豊町19-10 アーバンハウスA101 TEL.080-8204-7210
営業時間／平日 9:00～19:00(土曜日は12:00まで、完全予約制、女性と子ども限定)



「おマタのことなら
お任せください」と
高津さん



介護経験者だからこそ

秋田美人再生サロン咲輝の代表である高津咲子さんは、介護福祉士として介護施設などに15年勤務した経験を持ち、美容だけではなく“介護”の視点から、脱毛サロンを経営している。「介護福祉の現場での排泄介助で、体毛があることにより、清潔にするための処置に時間がかかり、被介護者の肉体的・精神的苦痛が増しているのではないかと感じていました。体毛を処理すれば清潔を保ちやすくなり、短時間で介助できるため被介護者の苦痛の軽減にもつながります、とご家族の方にお伝えしても困ったような反応をされるだけで、自分ではどうすることも出来ませんでした」。明るく、人とのコミュニケーションが大好きな高津さんは、天職と感じながら介護福祉職を続けていたが、不規則な勤務形態と子育てとの両立が難しくなり退職。“介護が必要になる前に自分の意思で脱毛について考えて欲しい”とデリケートゾーンケアアンバサダーの資格を取得し、2019年に起業した。

100人チャレンジ第2弾実施中！

高津さんは起業以来、自らを“おマタ大使”を名乗り、ミニセミナーの開催、起業家交流フェスタへの出展やSNSを活用して“介護脱毛”の発信を続けている。HPやリーフレットは、よろず支援を活用しながら自らデザインして作成した。カウンセリングから施術まですべてを高津さん一人で行うサロンには、子どもから70代まで幅広い年代の方が訪れる。昨年は開業1周年を機に、「100人チャレンジ」として500円の体験脱毛を企画し、その売上を生活困窮者支援活動を行う秋田市のNPO法人へ寄付した。今年の1月から第2弾を実施中だ。「“脱毛サロン”に対する不安や不信感を払拭し、社会貢献にもつなげたいと思って企画し、よろず支援拠点のコーディネーターにアドバイスをいただきながらプレスリリースも行いました。タブー視されることが多い話題ですが、美容だけでなく将来を見据えた脱毛について、今後もPRを続けていきます。ぜひお気軽にご来店ください」。

活用事例

秋田県よろず支援拠点

より高い専門性を有するコーディネーターが、企業が抱える売上拡大や資金繰り等の様々な経営課題に対応します。

お問い合わせ 秋田県よろず支援拠点 TEL.018-860-5605